

さぎぬまプロジェクトニュース

さぎぬまプロジェクトの概要

NO. **2**

現在、民間事業者が鷺沼駅前の再開発計画を進めており、バスターミナルや商業施設を含む駅に隣接するエリアに、商業や都市型住宅、文化・交流、子育て支援等の機能が導入され、駅前広場が広がる予定で、平成31年度の都市計画決定、平成33年度の工事着工を目指して計画が進められています。

本プロジェクトでは、鷺沼駅前に望まれる公共機能について、区役所・市民館・図書館の移転可能性も含め、平成30年度内の「(仮称)鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に関する基本方針」策定に向けて多角的に検討を進めています。

第1号に続き、これまでのプロジェクトの進捗状況などについてお知らせします。



再開発事業施行予定区域

さぎぬまプロジェクトの取組状況

■まちづくりフォーラム

取組の概要や検討状況などの説明、意見交換をしました。

第1回 5月27日(日)

JAセレサ川崎本店 セレサル飛翔

中間報告 8月26日(日)

宮前区役所 ※4面参照

第2回 11月11日(日)(予定)

宮前区役所 ※下段お知らせ参照

■意見交換会

参加者50名によるワークショップです。4回連続の内容で検討を深めています。

第1回 6月9日(土)

第2回 7月21日(土)

第3回 9月8日(土)

第4回 10月27日(土)

■区民アンケート

無作為抽出の2,000名を対象として、区民の意識を統計的に把握するため、6月に実施しました。中間報告まちづくりフォーラムで速報を御報告しました。

■関係団体説明・ヒアリング

区役所の日常業務等で関わりのある団体等を対象に取組の概要や検討状況を説明し、ご意見を伺います。2月から3月にかけて1回目を行い、現在2回目を行っています。

■基礎調査

現在の建物を継続利用した場合と移転した場合の必要概算経費の算出などを行います。中間報告まちづくりフォーラムで作業状況を御報告しました。

第2回まちづくりフォーラムのお知らせ

意見交換会での検討や区民アンケート、基礎調査など、各取組について報告し、意見交換をします。

■プロジェクトの詳細や今後のスケジュール、ニュースレターは市ホームページでご覧いただけます。

日時：平成30年11月11日(日) 13時半から16時まで(開場13時)

会場：宮前区役所 4階大会議室

定員：150名程度(先着順)

さぎぬまプロジェクト



第2回意見交換会を開催しました。(7/21)

第1回で出された意見を4つのテーマに分け、関心のあるテーマ(メイン1つ、サブ2つ)ごとにグループに分かれて意見交換を行い、意見の「理由や背景」、「具体的な行動のイメージ」を掘り下げることで、議論を深めました。



■検討の進め方

自己紹介・
進め方の説明・
前回の振り返り



メインテーマでの
意見交換



サブテーマでの
意見交換



メインテーマに
戻って
意見確認・発表



■発表内容要旨

鷺沼駅周辺のまちづくりと公共機能

- ・宮前区としてのブランドづくりが重要。
- ・コミュニケーション力あふれるまちづくり。
- ・子どもを連れてフラッと立ち寄り、飲食できる場。
- ・子ども子育て機能がほしい。
- ・市民活動の場やシェアオフィスがほしい。
- ・気軽に集まれ活動できる場が、まちの自立性を向上させる。
- ・行政機能のワンストップ化。
- ・外国語対応など、多様性を大事に。 など

交通・アクセス

- ・小田急線側にも行ける路線バスネットワークで利便性の向上(今は行き先が限られている)。
- ・バスロータリーの充実。地下に駐車場、地上にロータリー、その上に商業など、コンパクトシティの実現。
- ・鷺沼駅周辺に駐車場・駐輪場を確保。
- ・鷺沼駅前の交差点を5差路から4差路へ。 など

区全体のまちづくり

- ・鷺沼を中心に区全体を見る。例えば、IT化、集まらなくても相談できるように。
- ・準備組合が進めようとしているまちづくりが知りたい。
- ・現区役所等用地を災害時の緊急拠点に。
- ・宮前区のブランド化(緑、まち、人、教育)。
- ・向丘地区の徒歩圏内に公共機能が必要。 など

検討の進め方

- ・多様な意見を様々なところから聞く必要がある。
- ・意見交換会だけでなく、専門家や施設利用者から意見を聞く必要がある。
- ・慎重に検討すべき。
- ・議論したことが広く伝わるように情報公開を。
- ・分庁舎の検討が必要。全て移転しなくても良いのではないかと。 など

第3回意見交換会を開催しました。(9/8)

最も関心のあるテーマごとにグループに分かれ、これまでに出された意見を整理しながら、課題の明確化・解決のための「機能」や「空間」のイメージを重点化、具体化し、意見交換会の「まとめ」の作成に向けた話し合いを行いました。

また、中間報告まちづくりフォーラムの内容について説明し、質疑応答を行いました。

■検討の進め方

中間報告
まちづくりフォーラムの
資料説明・質疑応答

進め方の説明・
第2回の振り返り

グループに
分かれて検討

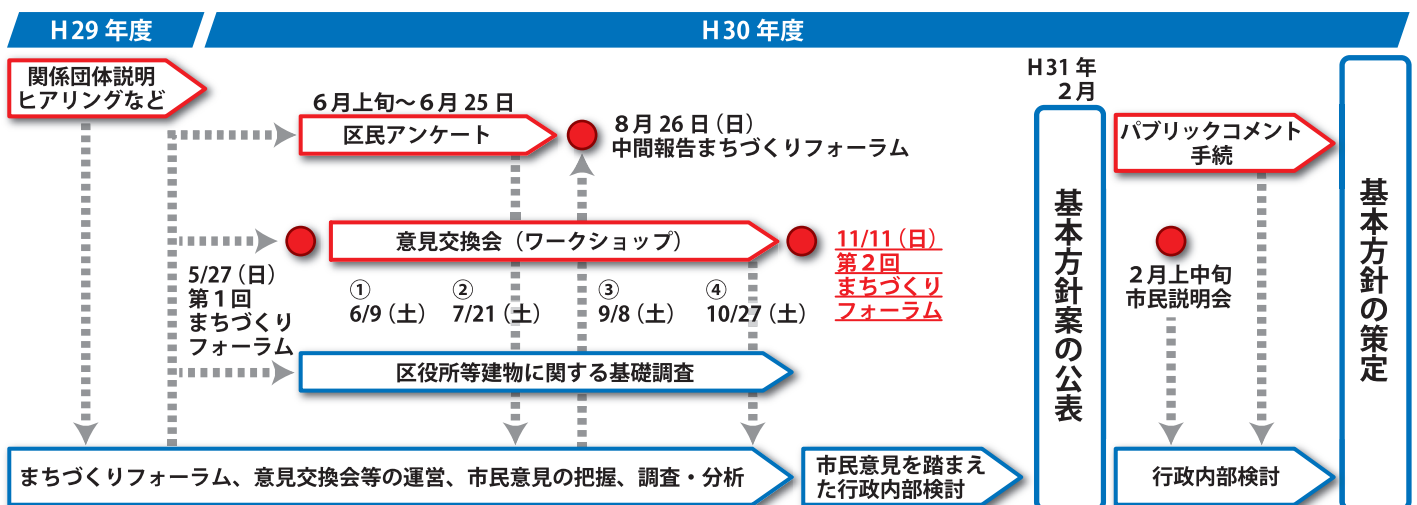
検討状況に
ついての発表



第3回と第4回の2回でテーマごとのまとめを作成し、全体での議論を経て、意見交換会の成果としてまとめていきます。

成果については、11月11日(日)に開催予定の、第2回まちづくりフォーラムにて、皆様に御報告します。

検討のスケジュール



参考事例の施設見学

意見交換会参加者の方からの発意で、10月8日(月・祝)に希望者による参考事例の見学を行いました。

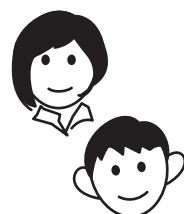
当日は16名の方に御参加いただき、駅近の複合施設に整備された図書館等として、大和市文化創造拠点「シリウス」と大和市立中央林間図書館を見学しました。



「区長と語ろう 宮前区のミライ」の開催

10月9日(火)の「かわさき家庭と地域の日」にあわせ、宮前区長と区内の中学生20名による「区長と語ろう 宮前区のミライ」を開催し、宮前区のまちづくりや自分の将来のことなどについて、率直な意見交換をしました。

・参加した生徒の感想(抜粋)



「近いミライを考え、宮前区をどのように、より良くしていくのかを考えられとても有意義な時間でした。」

「普段は考えることのない「ミライ」についてみんなと共有することで、いつも自分自身のことしか見えていなかったのが、良い機会になりました。」

中間報告まちづくりフォーラムを開催しました。

8月26日(日)宮前区役所にて、中間報告まちづくりフォーラムを開催しました。

当日は、約150名の方に御来場いただき、市の検討状況について御報告した後、意見票を用いて、テーマごとに質疑応答や意見交換を行いました。



●テーマごとの意見票の内容(抜粋)

鷺沼駅周辺に望む公共機能

- ・多世代が交流できるイベントスペースがあったらよい。
- ・音響の良い、大ホール、小ホール、リハーサル室の設置。
- ・図書館は新設してほしい。
- ・現区役所をそのまま活用し、鷺沼には機能をもたせる。
- ・区役所等の移転には大いに問題ある。現状維持か、移転するなら一部の移転でよい(災害対策上の観点から)。
など

交通・アクセス

- ・急行停車駅の鷺沼駅がもっと便利になればいい。
- ・市が運営するコミュニティバスの計画等はあるのか。
- ・区全体から、まんべんなく鷺沼駅へ来れるバスルートの整備を希望。
- ・駅北側エリアへのネットワークの充実を図ってほしい。新交通広場へはバス・タクシーのみの利用としてほしい(一般車まで入ると、混雑が生じかねない)。
など

区全体のまちづくり

- ・ITの活用によって、どこでも同じサービスが受けられる。区役所機能、福祉や介護、生活支援、一体的に推進する地域の総合行政機能としていくことが必要。
- ・公共機関を鷺沼周辺に移転すると仮定して跡地の効用を落とさず、逆に引き上げる策を期待したい。
- ・向丘出張所の機能充実・拡充。
- ・これからの子供たちやお年寄りのための憩いの場としてのフリースペースや公園の活用を検討してほしい。
など

基礎調査

- ・現位置で建て替える場合の整備費110億～120億、鷺沼移転125億～135億。計画検討中の状況で、どの程度具体的な数字なのか。
- ・整備費(イニシャルコスト)のみの比較ではなく、50年、100年のライフサイクルコストで比較を行うべきと考える。
- ・既存建物調査の健全度調査におけるC判定だが、通常この程度のものなのか。定期的に修繕していればBくらいになったのでは。
など

検討の進め方

- ・民間開発に便乗することなく、もう少し時間をかけて検討することが大事だ。
- ・意見を多数聞いて必要な機能を駅前に用意してほしい。
- ・移転することによるメリットが良く理解できない。
- ・20代でもフォーラムなどに参加しやすい環境づくりをお願いしたい。
など

区民アンケート・その他

- ・区民意識アンケートの年齢層が知りたい。
- ・区民アンケートに沿って区民要望に沿った街づくりをお願いしたい。
- ・鷺沼再開発の総事業費はいくら掛かるのか。国や県からの補助金はあるのか。川崎市の財政負担はどの程度か。
- ・バリアフリーについて、駐車場の台数確保すること、障害者当事者の意見を聞いていただきたい。
など

～フォーラム当日の質疑応答やいただいた意見票(全て)の内容は市ホームページに掲載しています。～